

問1 花がさいたあとにできるもので、その中にはたねが入っているものは何ですか。

1. 根 2. くい 3. 実 4. 葉

問2 春の自然の観察で、野原などを探すと見つけることができる植物はどれですか。

1. サボテン 2. ハス 3. ワカメ 4. ホトケノザ

問3 葉を食べて、皮をぬぐたびに大きくなり、大きくなるとさなぎになる、チョウの育ち方の段階を何といいますか。

1. チョウのさなぎ 2. チョウのせい虫 3. チョウのたまご 4. チョウのよう虫

問4 モンシロチョウの幼虫は、なにを食べますか。

1. サクラの花 2. キャベツの葉 3. タンポポのわたげ 4. マツの葉

問5 ダンゴムシをさがすとき、もっとも見つけやすい場所はどこですか。

1. にわにある石の下 2. 教室のつくえの上 3. かわいたアスファルトの上 4. 日なたの運動場のまんなか

問6 子葉（しょう）の形には、どのようなとくちょうがありますか。

1. 次にでてくる葉とはちがう形をしている。 2. 次にでてくる葉とまったく同じ形をしている。 3. 花びらとまったく同じ形をしている。 4. 根（ね）とまったく同じ形をしている。

問7 春の自然を安全に観察するときに、特に気をつけなければならない生き物のとくちょうとして、正しいものはどれですか。

1. かんざり刺したりする、さわるとかぶれる、毒がある 2. 水の中でしか生きられず、陸の上では動けない 3. 体がとても大きくて、走るのがとても速い 4. 花をさかせず、たねもつくらない

問8 モンシロチョウが、キャベツの葉にうみつけるものは何ですか。

1. モンシロチョウのさなぎ 2. モンシロチョウのせいちゅう 3. モンシロチョウのたまご 4. モンシロチョウのよう虫

問9 ホウセンカの丸くて小さいたねがたくさん入っている実は、いつできますか。

1. 花が咲く前 2. 芽が出る前 3. 葉がのびる前 4. 花が咲いた後

問10 マリーゴールドの花がさき終わった後にできる、細くて黒っぽいものは何ですか。

1. 花びら 2. つぼみ 3. たね 4. 新しい芽

問11 白い羽に模様があり、花のみつを吸う虫はどれですか。

1. トノサマバツ 2. オニヤンマ 3. モンシロチョウ 4. アブラゼミ

問12 石の下などの日かげをさがすとよく見つかる、春によく見られる生きものはどれですか。

1. モンシロチョウ 2. トノサマバツ 3. ダンゴムシ 4. アブラゼミ

問13 たまごからよう虫になり、さなぎにならずに、そのまませい虫へと育つのは、どのような虫の育ち方ですか。

1. ハチやアリの育ち方 2. トンボやバツの育ち方 3. チョウやカブトムシの育ち方 4. カイコやガの育ち方

問14 チョウなどのよう虫が、大きくなるときに古い皮をぬぐことを何といいますか。

1. へんしん 2. だっぴ 3. さなぎ 4. うか

問15 虫めがねで、手に持てる花や葉っぱなど、動かせるものをかんさつするときの正しい使い方はどれですか。

1. 虫めがねを太陽に向けて、見ているものに強い光をあてる。 2. 虫めがねを地面において、見ているものをその上に落とす。 3. 虫めがねを遠くにはなして持ち、見ているものは絶対に動かさないようにする。 4. 虫めがねを目に近づけて持ち、見ているものを動かしてよく見えるようにする。

答え合わせ・解説 No.6

問1	答え 3 実	花がさいたあとにできるものを「実」といいます。実の中にはたねが入っています。
問2	答え 4 ホトケノザ	野原などを探すと、ホトケノザを見つけることができます。
問3	答え 4 チョウのよう虫	葉を食べて、皮をぬぎながら大きくなり、そのあとにさなぎになる段階を「チョウのよう虫」といいます。
問4	答え 2 キャベツの葉	モンシロチョウの幼虫は、キャベツの葉を食べて大きくなります。
問5	答え 1 にわにある石の下	ダンゴムシは石の下のしめったところにすんでいるため、にわの石の下をさがすと見つけることができます。
問6	答え 1 次に出てくる葉とはちがう形をしている。	子葉は、その次に出てくる葉とはちがう形をしているという特徴があります。
問7	答え 1 かんだり刺したりする、さわるとかぶれる、毒がある	安全に観察するためには、かんだり刺したりする動物、かぶれる植物、毒のある動物に気をつける必要があります。
問8	答え 3 モンシロチョウのたまご	モンシロチョウは、キャベツの葉にたまごをうみつけます。
問9	答え 4 花が咲いた後	ホウセンカの実とたねは、花が咲いた後にできます。
問10	答え 3 たね	マリーゴールドの花がさき終わった後には、細くて黒っぽいたねができます。
問11	答え 3 モンシロチョウ	白い羽に模様があり、花のみつを吸う虫はモンシロチョウです。
問12	答え 3 ダンゴムシ	石の下などの日かげをさがすと、ダンゴムシをよく見つけることができます。
問13	答え 2 トンボやバッタの育ち方	トンボやバッタは、たまごからよう虫になったあと、さなぎの時期をへずに、そのまま大きくなってせい虫になります。
問14	答え 2 だっぴ	よう虫が大きくなるときに、古い皮をぬぐことを「だっぴ」といいます。
問15	答え 4 虫めがねを目に近づけて持ち、見ているものを動かしてよく見えるようにする。	動かせるものをかんさつするときは、虫めがねを目に近づけて持ち、見ているものを前後に動かしてよく見えるように合わせます。